

入札説明書

平成30年度地方独立行政法人静岡県立病院機構感染性産業廃棄物処理業務委託に係る入札公告に基づく入札等については、関係法令に定めるものの他、この入札説明書によるものとする。

- 1 公告日 平成30年3月1日(木)
- 2 入札執行者 地方独立行政法人静岡県立病院機構 理事長 田中 一成
- 3 担当部署 〒420-8527 静岡県静岡市葵区北安東4丁目27番1号
地方独立行政法人静岡県立病院機構本部事務部経営管理課
(静岡県立総合病院内)
電話番号：054-200-1610
- 4 業務委託内容等
 - (1) 入札番号 本事管第300号
 - (2) 業務名 平成30年度地方独立行政法人静岡県立病院機構感染性産業廃棄物処理業務委託
 - (3) 業務場所 静岡市葵区北安東4丁目27番1号 静岡県立総合病院
静岡市葵区与一4丁目1番1号 静岡県立こころの医療センター
静岡市葵区漆山860番地 静岡県立こども病院
 - (4) 業務概要 仕様書による
 - (5) 業務期間 平成30年4月1日から平成31年3月31日(1年間)
- 5 入札に参加する者に必要な資格に関する事項
 - (1) 地方独立行政法人静岡県立病院機構契約事務取扱規程第3条第1項、第3項及び第4項の規定に該当しないこと。
 - (2) 静岡県の庁舎等管理業務、一般業務、物品購入等のいずれかの入札参加資格を有している者又は新たに資格審査を受けて参加資格を認められた者であること。
 - (3) 入札参加停止基準に基づく入札参加停止期間中ではないこと。
 - (4) 会社更生法(平成14年法律第154号)に基づき更生手続開始の申立てがなされている者(更生手続開始の決定を受けている者を除く)又は民事再生法(平成11年法律第225号)に基づき再生手続開始の申立てがなされている者(再生手続開始の決定を受けている者を除く)でないこと。
 - (5) 次のアからオのいずれかにも該当しない者であること。
 - ア 役員等(個人である場合にあつては当該個人をいい、法人である場合にあつては当該法人の役員又はその支店若しくは常時契約を締結する事務所の代表者をいう。以下各号において同じ。)が暴力団員等(暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号。以下「暴対法」という。)第2条第6号に規定する暴力団員又は暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者(以下各号において同じ。))であると認められる者。
 - イ 暴力団(暴対法第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下各号において同じ。)又は暴力団員等が経営に実質的に関与していると認められる者。

ウ 役員等が、自己、自社若しくは第三者の不正な利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員等を利用したと認められる者。

エ 役員等が、暴力団又は暴力団員等に対して財産上の利益の供与又は不当に優先的な取扱いをする等直接的又は積極的に暴力団の維持若しくは運営に協力し、又は関与していると認められる者。

オ 役員等が、暴力団又は暴力団員等と密接な関係を有していると認められる者。

(6) 対象廃棄物に関する収集運搬の許可を有する者。ただし、対象廃棄物に係る処分の許可を有する者で、収集運搬業務を含め適正に業務執行を遂行できる者の参加を妨げない。

(7) 過去3年間（平成26年4月以降）に300床以上の病床数を有する病院において、1年以上感染性産業廃棄物処理業務を履行した実績があること。

(8) 公益財団法人日本産業廃棄物処理振興センターが運営するJWNETに加入していることまたはこの業務の契約日までに加入する見込みであること。

6 入札参加資格の確認等

(1) 本入札の参加希望者は、次により入札参加資格確認申請書（以下、「申請書」という。）及び入札参加資格確認資料（以下、「資料」という。）を作成のうえ提出し、入札参加資格の確認を受けなければならない。

なお、期限までに申請書及び資料を提出しない者又は受理した申請書及び資料の不足又は不備等により入札参加資格がないと認められた者は、本入札に参加できない。

ア 提出期間 公告日から平成30年3月9日（金）まで（土曜日、日曜日及び当該期間内祝日を含む場合には祝日を除く。）の午前9時から正午、午後1時から午後4時まで

イ 提出先 上記3に同じ

ウ その他 申請書及び資料は、各1部及び長形3号封筒（あて先を記入し、簡易書留郵便料を含む切手392円分貼付のこと）を併せて申込先に持参することとし、郵送及び電送によるものは受付しない。

(2) 入札参加資格の確認は、申請書及び資料の提出期限の日をもって行うものとし、その結果は平成30年3月12日（月）までに通知する。

(3) 申請書は、様式1により作成すること。

(4) 資料は次によるものとする。

ア 上記5に掲げた入札参加資格を有することを証する書類（競争入札参加資格審査結果通知書）の写し

イ 感染性産業廃棄物の収集運搬から最終処分までのフロー図

・各会社、処分場の住所、代表者、電話、FAX番号を入れること。（A4版任意様式）

ウ 感染性産業廃棄物の処理状況

・各会社における廃棄物の持ち込み状況、処理状況がわかる写真（デジタルカメラ可）

・各会社2～3枚程度（各会社（個人含む）の事業所看板が写っている写真1枚を含む。）

・A4版の台帳に整理する

エ 対象廃棄物に関する収集運搬許可を有することを証する書類（許可証）の写し又は有する

者（以下、「収集運搬者」という。）からの委任状若しくは収集運搬者との契約書及び収集運搬者が収集運搬許可を有することを証する書類（許可証）の写し

なお、委任状は様式2により作成すること

オ 対象廃棄物に関する処分許可を有することを証する書類（許可証）の写し又は有する者（以下、「処分者」という。）からの委任状若しくは処分者との契約書及び処分者が処分許可を有することを証する書類（許可証）の写し

なお、委任状は様式2により作成すること

カ 感染性産業廃棄物処理業務仕様書、別紙仕様表に規定する鋭利物用容器、非鋭利物用容器及び付随する装置等の各写真（カラー）及び寸法その他概要を記した書類（A4版任意様式）

キ 過去3年間（平成26年4月以降）に300床以上の病床数を有する病院において、1年以上感染性産業廃棄物処理業務を履行した実績の基になる契約書（仕様書等は不要）の写し

(5) その他

ア 入札参加資格を確認された者は、上記3 担当部署の許可を得た上で、各業務場所における回収場所を必要に応じ見学すること。見学しないことによって生じた不利に基づく異議は一切認めない。

イ 申請書、資料の作成及び申込みに係る費用は、申請者の負担とする。

ウ 入札執行者は、提出された申請書及び資料を入札参加資格の確認以外に、提出者に無断で使用しない。

エ 提出期限後における申請書又は資料の差し替え及び再提出は認めない。

オ 提出された申請書及び資料は、返却しない。

カ 申請書及び資料に用いる言語は日本語に限る。

7 入札資格がないと認められた者に対する理由の説明

(1) 入札資格がないと認められた者は、入札執行者に対して入札参加資格がないと認められた理由について説明を求められることができる。

(2) (1)の説明を求める場合には、平成30年3月13日(火)までに日本語の書面(A4版任意様式)を持参することにより提出しなければならない。

(3) 入札執行者は、説明を求められたときは、平成30年3月14日(水)までに説明を求めた者に対して、日本語の書面により回答する。

(4) (2)の書面の提出先は、上記3に同じとする。

8 仕様書及び入札書の交付

(1) 交付期間 公告日から平成30年3月9日(金)まで

(2) 交付場所 当機構ホームページ上に掲載し、直接配布は行わない。

9 入札

(1) 入札執行日時 平成30年3月15日(木) 午前9時30分

(2) 入札執行場所 静岡県静岡市葵区北安東4丁目27番1号
静岡県立総合病院本館2階研修室

(3) 委任状 代理人が入札を行う場合、様式3により委任状を作成すること。

(4) その他

ア 郵送及び電送による入札は認めない。

イ 入札書の提出にあたっては、入札参加資格があることが確認された旨の通知書の写しを添えて提出すること。

ウ 落札決定にあたっては、入札書に記載された金額に消費税及び地方消費税の額を加算した額をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額から消費税及び地方消費税の額を除いた金額を入札書に記載すること。

エ 入札が予定価格の範囲内には、再度入札を直ちに実施する。

オ 入札執行回数は2回を限度とする。

10 開札

開札は9に掲げる日時、場所において、入札者又はその代理人を立ち合わせて行う。

ただし、入札者又はその代理人が立ち会わない場合においては、入札事務に関係のない機構職員を立ち合わせて行う。

11 入札の無効

次の各号の一に該当する入札は無効とする。

- (1) 公告等に示した入札に参加する者に必要な資格のない者及び虚偽の申請を行った者のした入札
- (2) 入札参加者本人の氏名（法人の場合は、その名称又は商号及び代表者の氏名）及び押印又は代理人が入札する場合の当該代理人の氏名及び押印のない入札書
- (3) 委任状を持参しない代理人のした入札
- (4) 所定の日時、場所に提出しない入札
- (5) 入札金額の記載が不明瞭な入札書
- (6) 談合その他不正行為により入札を行ったと認められる者の入札
- (7) 同一事項の入札について、2以上の入札をした者の入札
- (8) 同一事項の入札について、自己のほか、他人の代理人を兼ねて入札した者の入札
- (9) 同一事項の入札について、2人以上の代理人をした者の入札
- (10) 前各号に定めるもののほか、指示した条件に違反して入札した者の入札

12 落札者の決定方法

- (1) 予定価格の範囲内で、最低価格となる総価をもって有効な入札した者を落札者とする。
- (2) 落札者となるべき同価格の入札をした者が2人以上あるときは、直ちに当該入札者にくじを引かせ、落札者を決定するものとする。

13 入札保証金及び契約保証金

免除

14 契約の締結

- (1) 落札者となった者は、落札者の費用負担により直ちに仕様書等で指定された物品類を準備するとともに、入札参加資格確認資料で提出した体制を整え、業務開始に滞りのないように万全の準備を行い契約の履行を確認できるようにすること。あわせて事故等発生時の対応マニュアル、連絡体制表を提出すること。
- (2) 落札者が契約を締結しないときは、その落札は効力を失う。

(3) 前号の場合は、12(1)の次順位者と契約の締結準備を始めるものとする。

15 契約書作成

契約の締結にあたっては、契約書を作成しなければならない。

16 異議の申立て

入札した者は、入札後、入札説明書、仕様書、契約書式等についての不明を理由として異議を申し立てることはできない。

17 支払条件

月ごとの支払とする。

18 その他

(1) この入札による契約は、当該調達に係る平成30年度予算の成立を条件とする。

(2) 入札参加者は、契約書及び仕様書を熟読のうえ、入札しなければならない。

(3) 契約手続きにおいて使用する言語及び通貨は、日本語及び日本国通貨に限る。

(4) その他詳細不明の点については、次まで照会すること。

静岡県立病院機構本部事務部経営管理課 電話番号：054-200-1610